遠赤外線床暖房

ユカポ

取扱説明書

目次

必ずお読み下さい

このたびは床暖房ｙｕｃａｐｏをご購入いただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書はｙｕｃａｐｏの使用方法を説明したものです。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

本書に記載されていない方法で使用して、故障・事故などが発生した場合は保証を致しかねますのでご注意下さい。

本書は大切に保管をして下さい。

保管用

安全に関してのご注意

下記に記載された内容は、製品を正しくご使用頂き、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
いずれも安全に関する非常に重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

	警告	**人が死亡したり重大なケガを負う可能性が想定される内容**
	注意	**人が障害を負ったり物的な損害が発生する可能性が想定される内容**

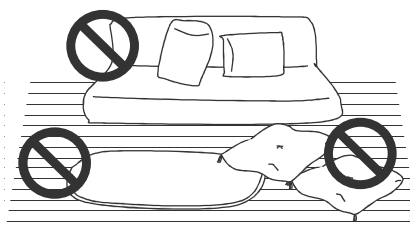
警告

● 低温やけどにご注意ください。

比較的低い温度でも長時間皮膚が同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。時々身体を動かすなど、ご注意ください。また、通電状態のまま直接床の上で就寝しないで下さい。

「乳幼児・お子様・お年寄り」、「ご自分で床暖房の設定が出来ない方」「眠気を誘う薬（睡眠薬・風邪薬など）を使用されている方」、「深酒をされた方」「疲労の激しい方」「皮膚感覚の弱い方・皮膚の弱い方」は特に注意が必要です。

● 熱こもりにご注意ください。

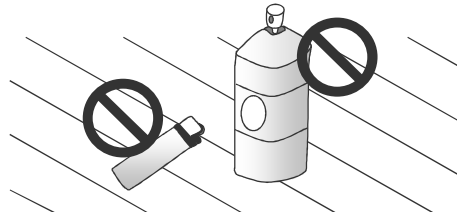
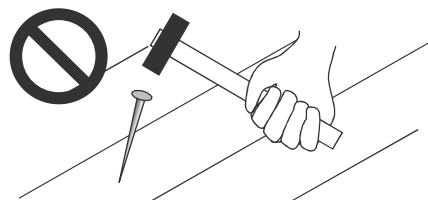
床暖房を使用している床の上に布団を敷いて就寝することは熱がこもりやすくなってしまい、大変危険ですのでおやめください。クッション・座布団・毛足の長い絨毯・足の無いソファも長時間置いていると放熱を妨げて熱こもりの原因になります。

置かれたものの直下が高温となりやけどの危険性があります。また、床材・家具の変形・変色の危険性もあります。

ｙｕｃａｐｏを寝室で使用される場合、就寝時には電源をお切りください。

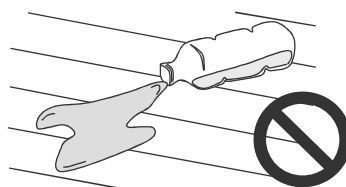
● 分解・修理・改造をしないでください。

● 床暖房の敷かれている床材に釘を打ち込んだり、刃物を差し込まないでください。

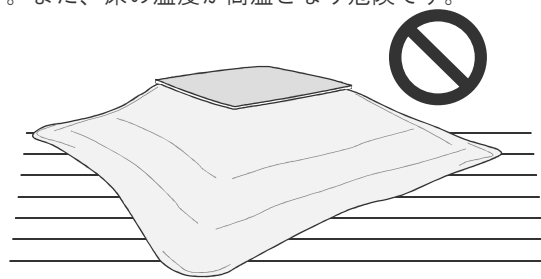
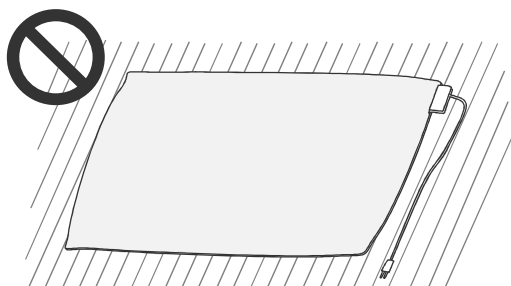
● スプレー缶、ライター、マッチ等を床暖房を使用している床に置かないでください。

感電、火災、爆発、故障の可能性があります。

● コントローラーに水をかけないでください。

● 床暖房が敷かれている床に水をかけないでください。飲み物などをこぼしてしまった場合は長時間放置しないでください。

感電、故障のの恐れがあります。この場合は速やかにブレーカーを切って業者の点検を受けてください。万が一、水害が発生した場合も同様です。

⚠ 注意

● コタツ、電気カーペットなど床の温度を上昇させる暖房器具と同時に使用しないで下さい。

床面を暖める暖房を同時に使用しないで下さい。ファンヒーターも直接温風が床に当たらない様にお使い下さい。床材の変形・変色の原因になります。また、床の温度が高温となり危険です。

● 万一使用中に温度が異常に熱くなったと感じたときは電源及びブレーカーを切ってください。

速やかに施工業者の点検を受けてください。

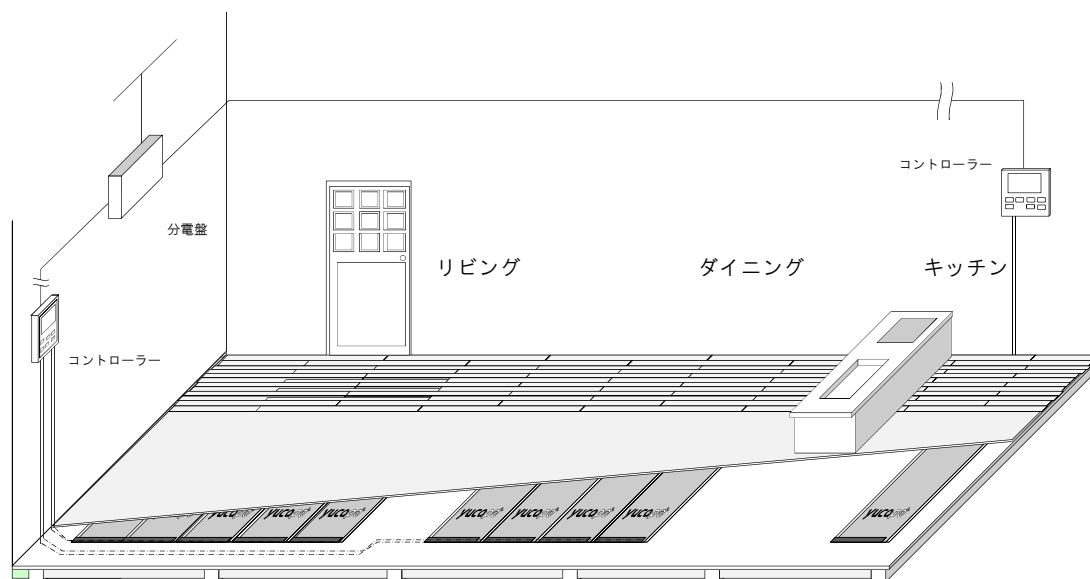
● 木製家具・ピアノなど、熱の影響で変形するようなものは置かないでください。
ピアノを床暖房の上に置くと調律が狂う可能性があります。

● 長期間の旅行など、使用しない期間が長い場合は必ずブレーカーを切ってください。

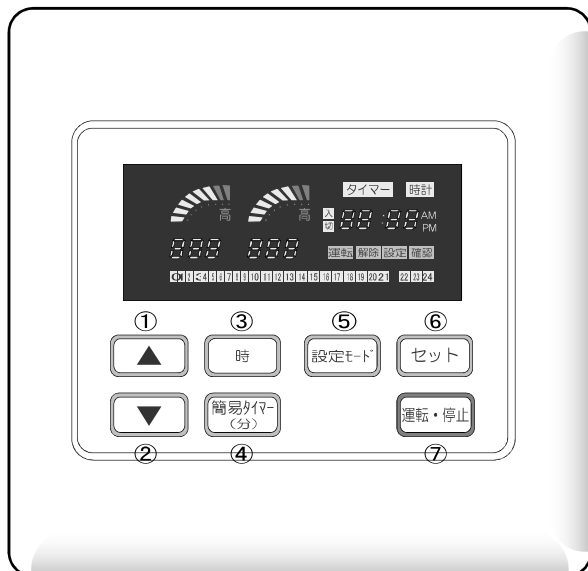
万一故障していた場合の事故を未然に防ぐためです。

ｙｕｃａｐｏのイメージ図

下図はリビング・ダイニング・キッチンへの施工例です。下図では、リビング・ダイニングは２回路用のコントローラーで制御、キッチンは１回路用のコントローラーで制御しています。

様々な箇所への施工が可能ですので、必ずしも下図の通りではありません。施工業者から床暖房施工箇所や取扱いの説明を受けてください。

ご使用の前に

1．コントローラー各部の名称と機能

１回路用コントローラー　Ｊｏｈｎ３５（ＵＴＨ-ＪＰ-Ｖ１）

① レベル設定ボタン（上げる）
運転レベルを上げる（温度を上げる）ときに使いま

② レベル設定ボタン（下げる）
運転レベルを下げる（温度を下げる）ときに使いま

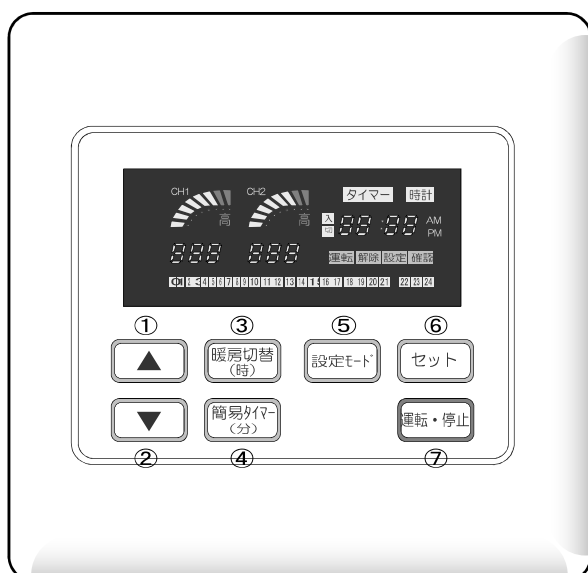
③ 時間設定ボタン
時計の設定時に、時間（ｈ）を合わせるときに使います（設定モードで時間を選択した場合に使用）。

④ 簡易タイマー／分設定ボタン
簡易タイマーは電源が切れる時間を簡易的に設定する機能です。１回押す毎に３０分単位で８時間まで設定出来ます。また、このボタンは時計の設定時に、分（ｍ）を合わせるときにも使います（設定モードで時間を選択した場合に使用）。

⑤ 設定モードボタン
設定項目を選択して各項目の設定を行います。ボタンを押す毎に、解除→設定→確認→時間→運転と繰り返し選択されます。

⑥ セットボタン
設定モードボタンで選択した項目の設定を確定するときに使います。

⑦ 運転・停止ボタン
床暖房の運転（入）、停止（切）を行います。

２回路用コントローラー　Ａｃｔｓ２３８（ＵＴＨ-ＪＰ-Ｖ２）

① レベル設定ボタン（上げる）
運転レベルを上げる（温度を上げる）ときに使いま

② レベル設定ボタン（下げる）
運転レベルを下げる（温度を下げる）ときに使いま

③ 暖房切替ボタン／時間設定ボタン
ボタンを押すごとに各回路の設定状態に切替わります。ボタンを１回押すとＣＨ１、２回目はＣＨ２、３回目でＣＨ１とＣＨ２の両方に切替わります。４回目でＣＨ１に戻ります。切替わった状態で各回路（もしくは両回路同時）の設定を行います。

初期ではＣＨ１・ＣＨ２とも同じ設定で運転される「同時暖房」設定になっています。長押しをするとＣＨ１とＣＨ２を異なる設定に出来る「独立暖房」設定となります。再度長押しすると「同時暖房」に戻ります。
また、時計の設定時には、時間（ｈ）を合わせるときに使います（設定モードで時間を選択した場合に使用）。

④ 簡易タイマー／分設定ボタン
簡易タイマーは電源が切れる時間を簡易的に設定する機能です。１回押す毎に３０分単位で８時間まで設定出来ます。また、このボタンは時計の設定時に分（ｍ）を合わせるときにも使います（設定モードで時間を選択した場合に使用）。

⑤ 設定モードボタン
設置項目を選択して各項目の設定を行います。ボタンを押す毎に、解除→設定→確認→時計→運転と繰り返し選択されます。

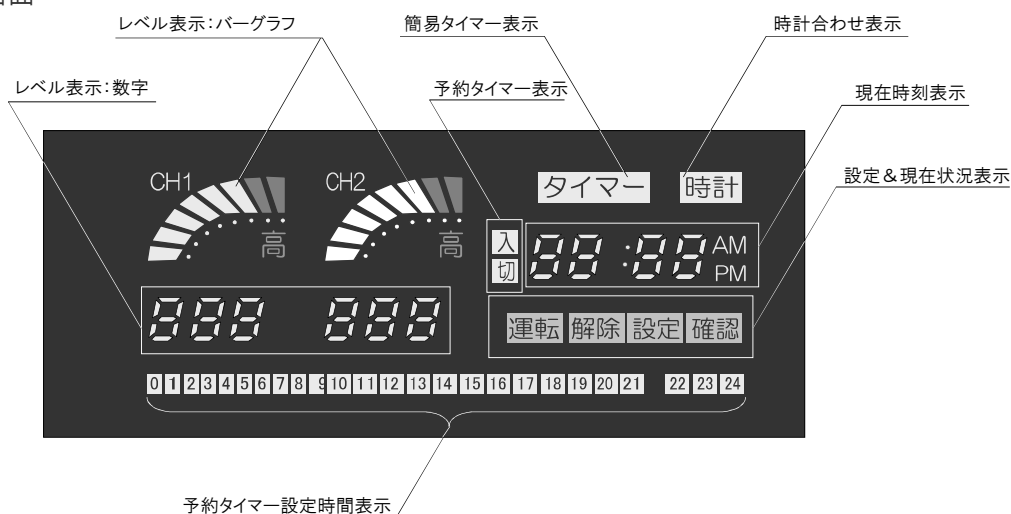
⑥ セットボタン
設定モードボタンで選択した項目の設定を確定するときに使います。

⑦ 運転・停止ボタン
床暖房の運転（入）、停止（切）を行います。

表示画面

以下は主な設定・機能の画面表示のみを表したものです。詳細な設定方法は後のページでご説明いたします。

（１）全体画面

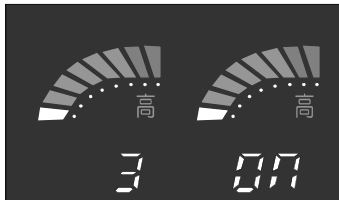
予約タイマー設定時間表示

※ バーグラフ上の「CH1」と「CH2」は2回路用の場合のみ表示されます。

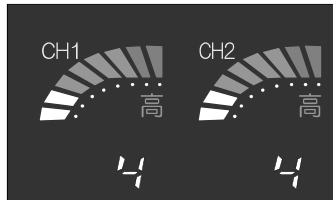
※ レベル表示：数字は1回路用の場合、右側が通電のON/OFF表示になります。

（２）部分画面の説明

① レベル表示

設定しているレベルを数字で表示します。
最高８段階で出力状態をバー表示します。

１回路用の場合

※上図はレベル3設定で通電（ON）している状態です。

２回路用の場合

※上図は二つのエリア両方ともにレベルを4に設定している状態です。

② 設定モードボタンを押した際の表示

通常運転時は赤地で「運転」が表示されます。「設定モード」ボタンを押す毎に赤地で「解除」→「設定」→「確認」に切り替わります。更にボタンを押すと白地で「時計」に切り替わります。

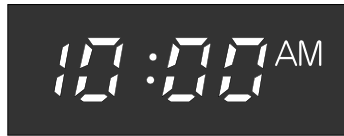
運転　･･･　通常の運転時に表示されています。

解除　･･･　予約タイマー設定を解除する際に選択します。

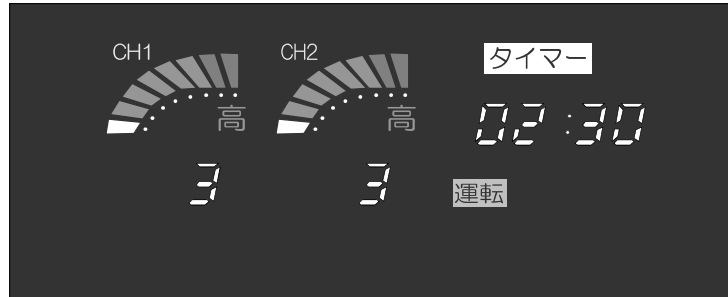
設定　･･･　予約タイマーを設定する際に選択します。

確認　･･･　予約タイマーの設定内容を確認する際に選択します。

時計　･･･　現在時刻を設定する際に選択します。

③ 時計表示

現在時刻を表示します（ＡＭ：午前、ＰＭ：午後）

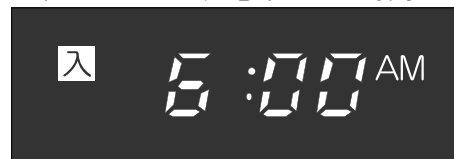
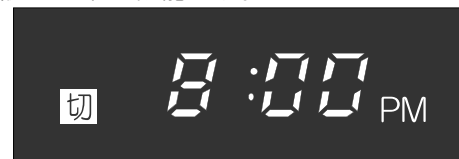
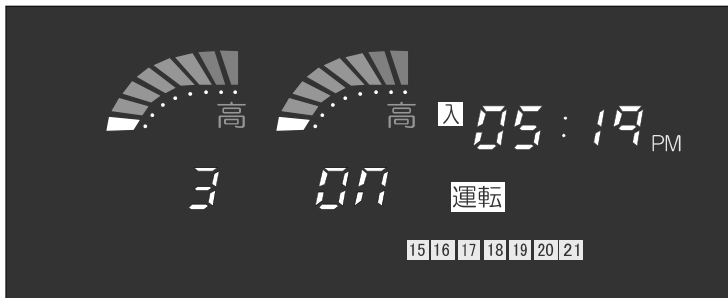
④ 簡易タイマー表示

簡易タイマーは、電源が切れる時間だけを設定する機能です。

※ 左図は2時間30分後に切れる簡易タイマー設定をした直後の表示です。

※ 簡易タイマーを設定すると、現在の時刻は表示されません。電源が切れるまでの残り時間を分単位まで表示します。

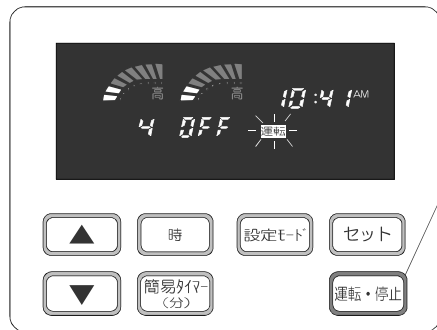
※ 30分刻みで設定が可能で、簡易タイマーボタンを押す毎に時間が増えていきます。8時間まで設定でき、それを超えると一旦リセットされます。

⑤ 予約タイマー表示

予約タイマーは、電源が入る時間と切れる時間を設定出来る機能です。

※上図は予約タイマー設定時で、午前6時に電源が入る設定状態を表しています。

※上図は予約タイマー設定時で、午後8時に電源が切れる設定状態を表しています。

※ 左図は予約タイマー運転中の表示です（現在時刻が午後5時19分）。予約タイマーは午後3時に電源が入り、午後9時に電源が切れる設定です。1回路用のコントローラーでレベル3設定での運転を表しています。

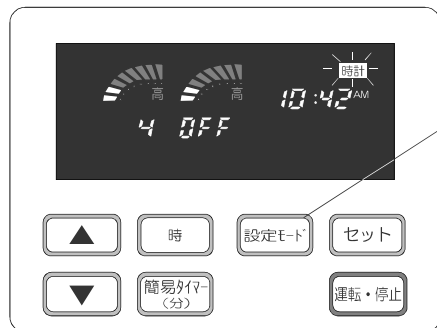
2．時計の設定

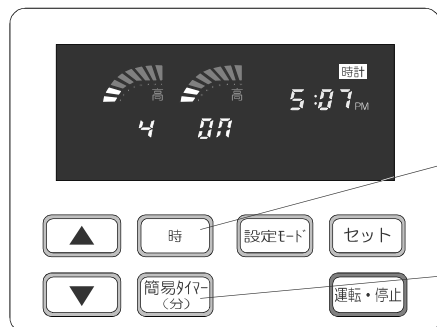
初めてお使いになるとき、長時間停電したとき、時計が合っていないときは時計を合わせてください。

① 電源を入れる。

「運転・停止」ボタンを押すと電源が入ります。

電源を入れると左図の様に表示されます。
時間の左下には赤地で”運転”が表示されます。

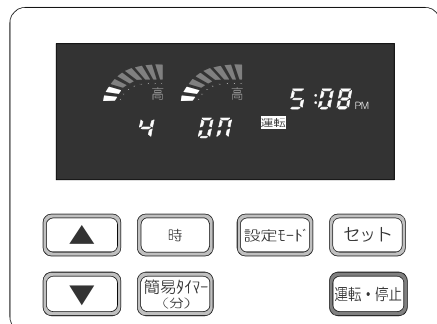
※ ｙｕｃａｐｏは３分単位で常にＯＮ／ＯＦＦを繰り返す制御方法をですので、左図のＯＦＦの表示はＯＮの表示の場合もございます。

② 「設定モード」ボタンを押して”時計”を選択します。

「設定モード」ボタンを４回押すと、時刻表示の右上に白地で”時計”の文字が表示されます。

③ 「時」ボタン（２回路用は「暖房切替（時）」ボタン）を押して時間（ｈ）を合わせます。
④ 「分」ボタン（「簡易タイマー（分）」ボタン）を押して分（ｍ）を合わせます。

時間は１２時間表示（ＡＭｏｒＰＭ）です。

「時」ボタン（１回路用）
（２回路用は「運転切替（時）ボタン）
押す毎に時間が進みます。

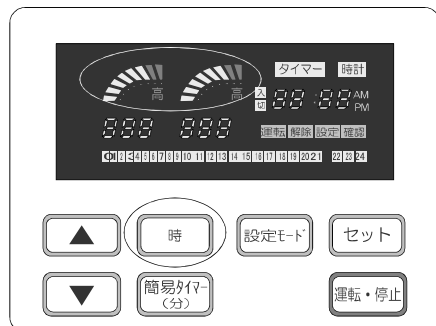
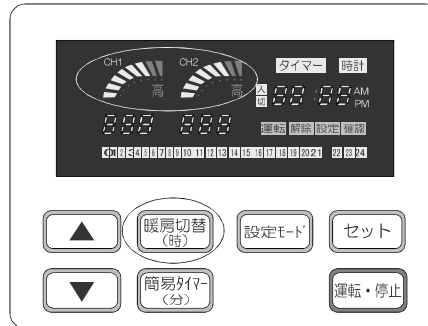
「分」ボタン
押す毎に分が進みます。

⑤ ３秒間経つと設定した時間が確定します。
設定している途中で３秒間なにもしなくても同様に確定します。

確定すると左図の様に現在時刻の左下の表示は、赤地の”運転”に戻ります。

３．２回路用コントローラーでの暖房切替

暖房切替とは２回路用コントローラーをお使いの場合の機能です。
１回路用コントローラーのみをお使いの方は読まないで次にお進みください。

- ２回路用コントローラーでは２つのエリアを同時に設定・制御することが可能です。また、別々に設定・制御することも可能です。
- ２回路のうち一方をＣＨ１、もう一方をＣＨ２と表示します。
- １回路用と２回路用コントローラーの違いは、１回路用が「時」ボタンであるのに対して２回路用は「暖房切替（時）」ボタンとなっていることと、バーグラフ上の「ＣＨ１とＣＨ２」表示の有無で、判別できます。分からない場合は施工店に確認をお願い致します。

１回路用コントローラー
（ＵＴＨ-ＪＰ-Ｖ１）

２回路用コントローラー
（ＵＴＨ-ＪＰ-Ｖ２）

以下は２回路用コントローラーの同時暖房と独立暖房の切替の説明となります。

（１）同時暖房と独立暖房

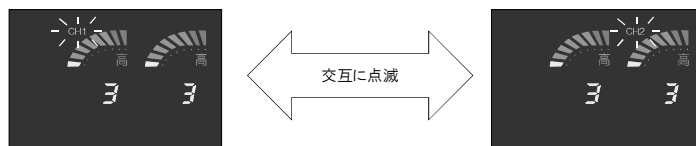
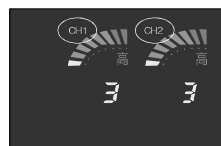
初期設定（出荷時設定）では同時暖房となっています。

① 同時暖房とはＣＨ１とＣＨ２共に同じ設定で稼動せる暖房方法です。
- ＣＨ１とＣＨ２を別々に設定・稼動させる必要が無い場合は同時暖房が便利です。ＣＨ１とＣＨ２の両方に同じレベル設定がされます。

② 独立暖房とはＣＨ１とＣＨ２で別々の設定で稼動させる暖房方法です。
- ＣＨ１とＣＨ２を別々にレベルを設定させたい場合は独立暖房を使います。
- 例えば、キッチンはレベル３でリビングはレベル２など、それぞれの設定が可能です。

（２）同時暖房と独立暖房との切替

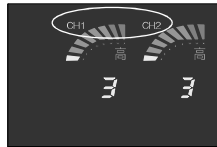
「暖房切替」ボタンを押すと「ピッ」という音がします。そのままの状態**(長押し)**で３秒経つと再度「ピッ」という音がして同時暖房から独立暖房に（もしくは独立暖房から同時暖房に）切り替わります。
同じ操作毎に同時暖房と独立暖房が切り替わります。

① 独立暖房に切り替わるとバーグラフ上部のＣＨ１とＣＨ２の表示が交互に点滅します。

② 同時暖房に切り替わるとバーグラフ上部のＣＨ１とＣＨ２の表示は両方点灯した状態になります。

（3）同時暖房の場合の操作方法

・ 同時暖房ではＣＨ１、ＣＨ２共に、レベル設定が同じになります。

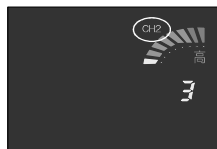
・ 暖房をするエリアはＣＨ１のみ、ＣＨ２のみ、ＣＨ１とＣＨ２の両方に、切り替えることが可能です。

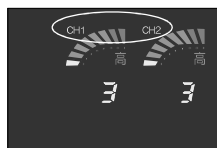
・ 「暖房切替」ボタンを押す毎に「ＣＨ１のみ」、「ＣＨ２のみ」、「ＣＨ１とＣＨ２の両方」に切り替わります。

① 初期設定ではＣＨ１とＣＨ２両方共に暖房する設定です。下図のようにバーグラフの上にはＣＨ１、ＣＨ２ともに表示が点灯しています。

ＣＨ１とＣＨ２の両方のエリアを暖房しています。

② 「暖房切替」ボタンを１度押すと下図の表示に変わります。

ＣＨ１のエリアのみを暖房しています。

③ もう一度「暖房切替」ボタンを押すと下図の表示に変わります。

ＣＨ２のエリアのみを暖房しています。

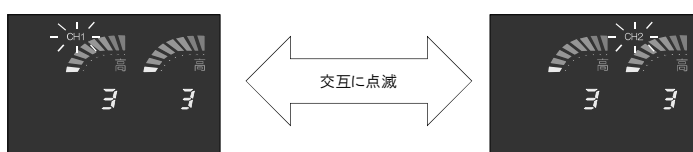
④ 更にもう一度「暖房切替」ボタンを押すと、ＣＨ１とＣＨ２の両方共に暖房する状態に戻ります。

最初のＣＨ１とＣＨ２の両方のエリアを暖房している状態に戻ります。

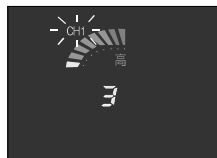
「暖房切替」ボタンを押す毎に①→②→③を繰り返します。

⑤ 同時暖房時の場合は、上記の①～④の状態いずれであっても、設定したレベルは両エリアで適用・反映されます。

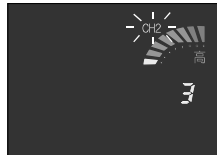
ＣＨ１とＣＨ２とを異なるレベル設定にしたい場合は、「独立暖房」（７Ｐ）で稼働させてください。

（4）独立暖房の場合の操作方法

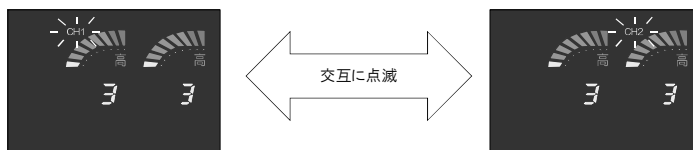
① 初期設定ではＣＨ１とＣＨ２両方共に暖房する設定です。同時暖房とは異なり、ＣＨ１とＣＨ２の表示は交互に”点滅”しています。

この状態で、ＣＨ１とＣＨ２の両エリアで暖房が稼働しています。

② 「暖房切替」ボタンを１度押すと下図の表示に変わります。

ＣＨ１のエリアのみを暖房しています。

ＣＨ１の表示は点灯ではなく、”点滅”です。

③ もう一度「暖房切替」ボタンを押すと下図の表示に変わります。

ＣＨ２のエリアのみを暖房しています。

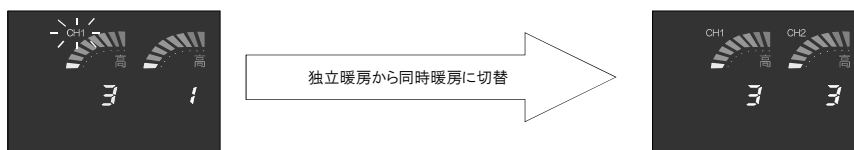
ＣＨ２の表示は点灯ではなく、”点滅”です。

④ 更にもう一度「暖房切替」ボタンを押すと、ＣＨ１とＣＨ２の両方共に暖房する状態に戻ります。

「暖房切替」ボタンを押す毎に①→②→③を繰り返します。

⑤ 独立暖房では、ＣＨ１エリア、ＣＨ２エリアの別々の設定が可能です。
ＣＨ１エリアだけに適用するレベルは、ＣＨ１のみを稼動させて設定します。

・ ＣＨ１エリアだけを稼動させている際の設定は、ＣＨ２のみを稼動させたりＣＨ１とＣＨ２の両エリアを稼動させている際も維持されます。
・ 同様にＣＨ２エリアだけを稼動させている際の設定は、ＣＨ１のみを稼動させたりＣＨ１とＣＨ２の両エリアを稼動させている際も維持されます。

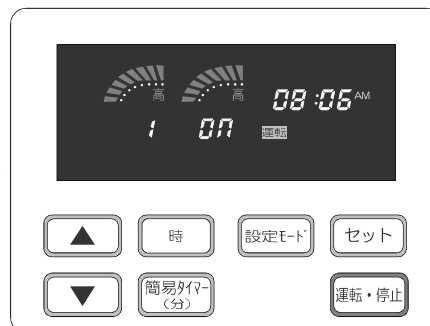
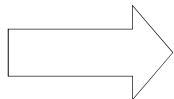
※ ＣＨ１とＣＨ２に異なる予約タイマー運転や簡易タイマー運転の設定はできません。予約タイマー運転と簡易タイマー運転は稼働している状態(どちらか一方のエリアか両方のエリアでの運転）のままで機能するものです。簡易タイマー、予約タイマーの設定方法は後のページ（１２ページ以降）で詳しくご説明致します。

⑥ ＣＨ１とＣＨ２で異なるレベルで稼動している際に、同時暖房に切り替えると、ＣＨ１のレベル設定が適用となります。

独立暖房時に設定しているＣＨ１のレベルが同時暖房に切り替えると両エリアに適用となります。

ご使用方法

1．通常運転の方法

（1）電源を入れる

「運転・停止」ボタンを押す。

電源が入ると、液晶画面にレベル数字、ＯＮ/ＯＦＦ表示、現在時刻、運転表示などが光ります。

※画像は１回路用コントローラーの場合です。

・コントローラーは３分間単位で通電の入り／切りを繰り返します。通電の入り／切りとはコントローラーそのものは電源が入っておりますが、床暖房本体への電気の供給を入れたり切ったりして制御していることです。

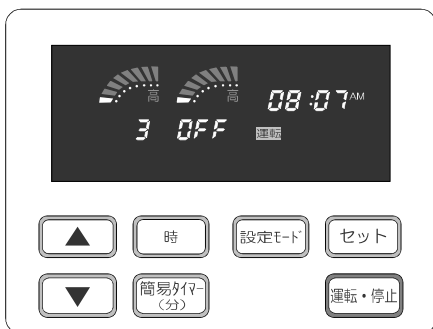
※ 入り／切り時に「カチッ」と音がしますが故障ではありません。

※ レベル１では３分間で約３０秒程度通電を行い、残りの時間は通電を切ります（稼動率１７%）。レベル８で稼働率７５%と最大になり３分間で約１３５秒通電して残りの時間は通電を切ります。

・１回路用コントローラーでは、「通電入り」の際に右側のバーグラフの下に［ＯＮ」が表示されます。レベルを３以上にするとバーグラフが点滅します。「通電切り」では「ＯＦＦ」が表示になり、バーグラフは点灯に変わります。

・２回路用コントローラーでは、「通電入り」の際にバーグラフが点滅し、「通電切り」の際はバーグラフが点灯となります。

・コントローラーには切り忘れ防止機能が付いており、お使いになられてから８時間が経過すると、自動的に電源が切れます。（ホットタイム用は除く）

（2）電源を切る

「運転・停止」ボタンを押す。

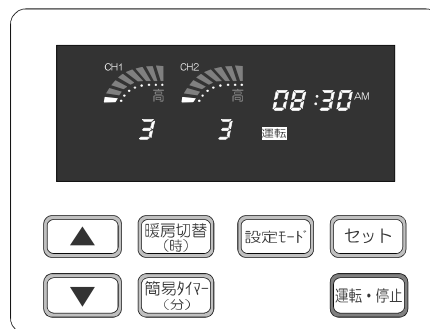
電源が切れて、液晶画面が暗くなります。

※画像は１回路用コントローラーの場合です。

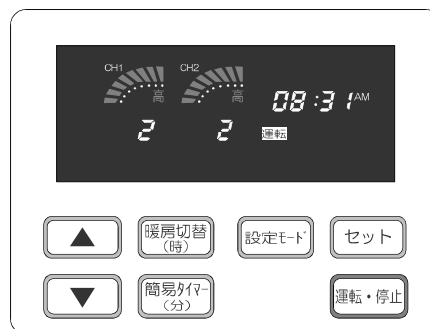
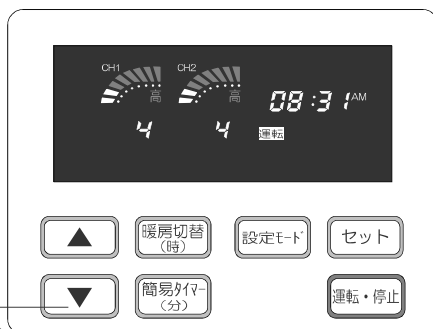
※ 最初にコントローラーの電源を入れると、レベルは１となっています。

（3）レベル設定のしかた

① レベルを上げる（温度を上げる）
「レベル設定ボタン（上げる）（▲）」を押すとレベルが上がります。

電源を入れてから、「レベル設定ボタン（上げる）（▲）」を押します。上図はボタンを押してレベルが２になった状態です。

レベルを３以上に上げるとバーグラフが表示されます。レベル３以上ではレベルを１つ上げる毎にバーグラフが１つ増えます。

※画像は２回路用コントローラー（同時暖房）の場合です。

② レベルを下げる（温度を下げる）
「レベル設定ボタン（下げる）（▼）」を押すとレベルが下がります。

「レベル設定ボタン（下げる）（▼）」を押します。レベル２以下でバーグラフは無くなります。

※画像は２回路用コントローラー（同時暖房）の場合です。

２回路用コントローラーは、独立暖房で稼動させれば、ＣＨ１とＣＨ２で異なるレベル設定が可能です。９ページの「（４）独立暖房の場合の操作方法」をご確認ください。

③ 推奨のレベル設定

・ 最初は低いレベル（１～３程度）で稼動させて下さい。様子を見てからレベルを上下させてください。

・ 急に高いレベルで稼動させると、低温やけどなどの危険性があります。
高いレベルで稼働させ、床の温度を高温にし続けると床の変形・変色の危険性がありま

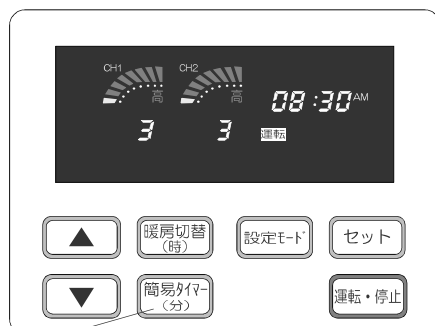
・ 床材の種類などによって異なりますが、概ね２０～３０分程度で床が暖まります。

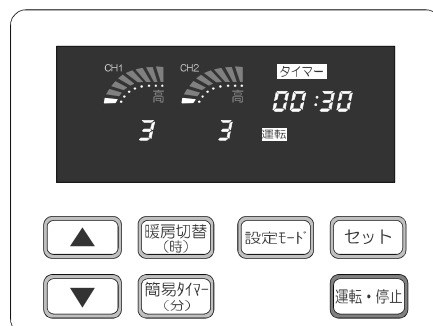
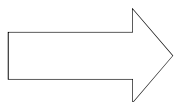
2．簡易タイマー運転

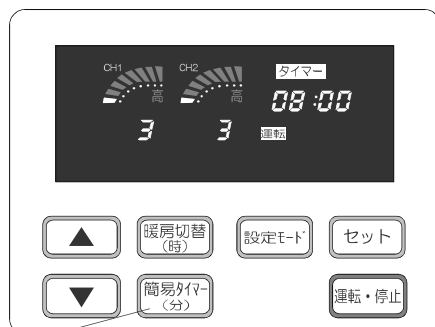
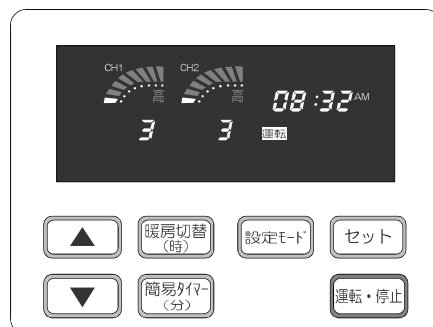
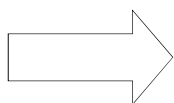
簡易タイマー運転とは、電源が切れるまでの残り時間を設定できる機能です。
３０分単位で８時間まで設定が可能です。

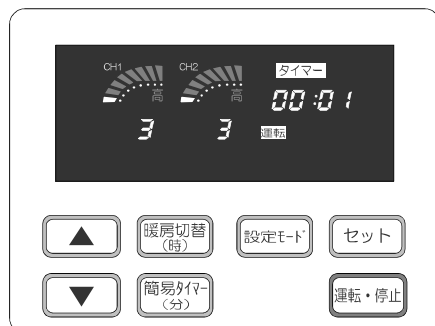
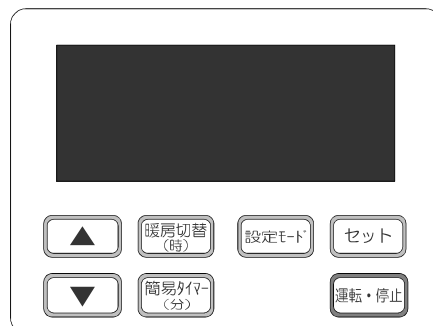
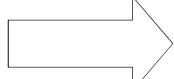
（1）簡易タイマーの設定のしかた

※画像は全て２回路用コントローラー（同時暖房）の場合です。

① 通常運転からタイマー運転への設定

上図は通常運転の状態を表しています。

「簡易タイマー」ボタンを押すと、３０分単位で電源が切れるまでの時間を設定出来ます。

「簡易タイマー」ボタンを１回押すと上図の様に表示されます。「現在時刻」が「電源が切れるまでの残り時間の表示」に変わり、その上に「タイマー」の文字が白地で表示されます。「運転」の表示はそのままです。

② 「電源が切れるまでの残り時間の増やしかた」と「簡易タイマー運転の解除の仕方」

「簡易タイマー」ボタンを押す毎に３０分単位で、電源が切れるまでの時間が増えていきます。
上図は最大の８時間を設定したときの表示です。

８時間を超えると簡易タイマー運転は解除されて、通常運転に戻ります。
上図は左上図の状態から更に「簡易タイマー」ボタンを押して通常運転に戻った状態の表示です。

③ 残り時間は分単位で少なくなり、残り１０秒前にブザーが３度鳴ってから電源が切れます。

※ 簡易タイマー運転時でもレベルの設定が出来ます。２回路用コントローラーでは簡易タイマー運転時でも「暖房切替（７ページ〜）」が出来ます。簡易タイマー運転時に電源を切ると、簡易タイマー設定はリセットされます。

3．予約タイマー運転

予約タイマー運転とは、設定した時間帯になると床暖房が稼働する機能です。床暖房が稼働し始める時刻と稼働を止める時刻が設定できます。

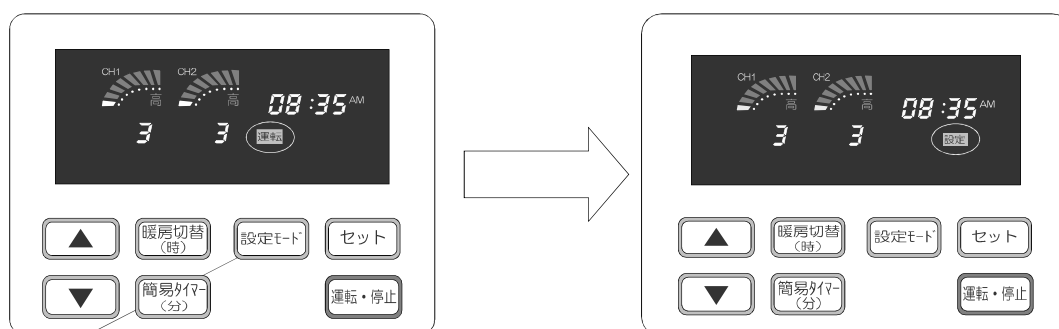
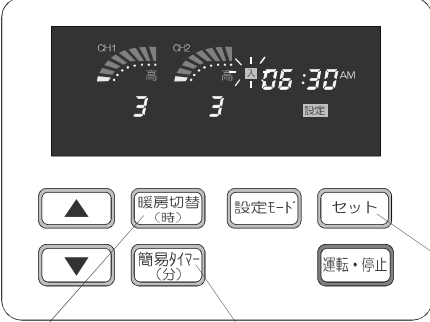
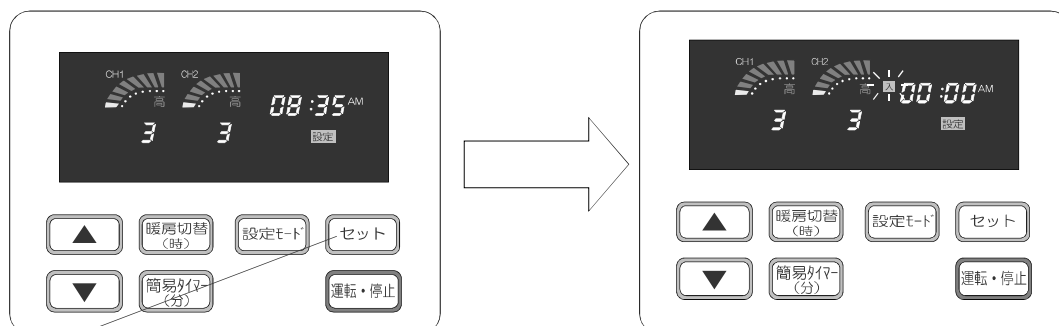
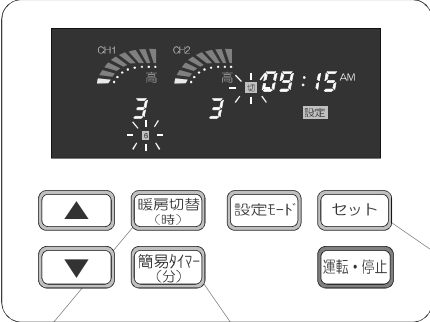
・ 簡易タイマー運転は電源が切れるまでの時間を設定するのに対して、予約タイマー運転は床暖房が稼働する時間帯を設定するものです。

・ 簡易タイマー運転の場合はコントローラー自体の電源が切れます。それに対して予約タイマー運転はコントローラーの電源は入ったままで、設定した時間帯のみ床暖房が稼働します。

※ 設定された時間帯で稼働している場合は現在時刻の左に「入」が、設定されていない時間帯で稼働していない場合は現在時刻の左に「切」が表示されます。

・ 最大５つの時間帯の設定が可能です。例えば、朝はＡＭ５時～８時３０分まで、昼は１２時～ＰＭ１３時５０分まで、夜はＰＭ６時～１１時３０分まで床暖房を稼働させるなど、分離した時間帯での設定が可能です。

（1）予約タイマー運転の設定のしかた

① 先ずは「設定モード」ボタンを２回押して、赤地の「設定」を表示する。

「設定モード」ボタンを２回押してください。現在時刻の下の表示が「運転」から「設定」に変化します。

② 次に、「セット」ボタンを１回だけ押してください。
・ 予約タイマー運転が開始する時間を設定する表示に変わります。

「セット」ボタンを１回だけ押してください。予約タイマー運転開始時間の設定表示に変化します。現在時刻表示が００：００ＡＭに変化し、その左に黄地で「入」の文字が点滅します。

③ 床暖房の稼働が開始する時刻（時（ｈ）と分（ｍ））を設定します。

「（時）」ボタンと「（分）」ボタンで床暖房の稼働開始時刻を設定して下さい。

００：００ＡＭから１２：５９ＰＭまで入力が可能です。

時刻の設定が終わったら「セット」ボタンを押して下さい。

上図は稼働開始時刻を午前６時３０分に入力して、「セット」ボタンを押す前の表示です。

「セット」ボタンを押すと上図の状態に変わります。

時刻表示の左に「切」が点滅して稼働終了時刻が設定が出来るようになります。

また、開始時刻を知らせる為に黄地の数字が点滅します。上図は午前６時３０分に設定しているため「６」が点滅した状態を表しています。

④ 床暖房の稼働が終了する時刻（時（ｈ）と分（ｍ））を設定します。

「（時）」ボタンと「（分）」ボタンで床暖房の稼働終了時刻を設定して下さい。

００：００ＡＭから１２：５９ＰＭまで入力が可能です。

時刻の設定が終わったら「セット」ボタンを押して下さい。

上図は稼働終了時刻を午前９時１５分に入力して、「セット」ボタンを押す前の表示です。

「セット」ボタンを押すと上図の状態に変わります。

時刻表示の左に「入」が点滅して、次の時間帯設定が出来る状態になります。

稼動開始から終了までの時間帯を知らせる為に黄地の数字が点滅します。上図は午前６時３０分から９時１５分まで稼動する設定ですので「６」「７」「８」が点灯しています。

⑤ 次の時間帯（稼動開始時刻から稼動終了時刻）の設定

上記の③と④を繰り返すことで、次の時間帯を設定することが出来ます。

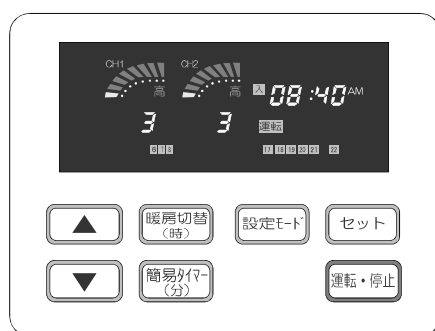
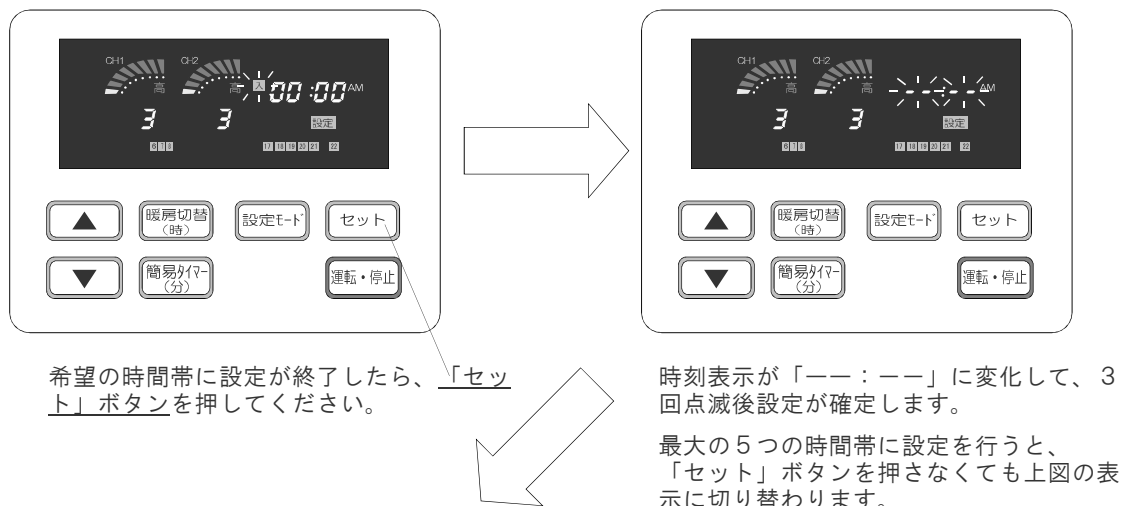
最大で５つの時間帯で予約タイマーが設定可能です。

左図は午前６時３０分から９時１５分までと午後５時から２３時までの、２つの時間帯に予約タイマーを設定した時の表示です。

⑥ 予約タイマー設定の完了

希望の時間帯に設定が終了したら、「セット」ボタンを押してください。

時刻表示が「ーー：ーー」に変化して、３回点滅後設定が確定します。

最大の５つの時間帯に設定を行うと、「セット」ボタンを押さなくても上図の表示に切り替わります。

予約タイマー設定が全て終了すると左図の様に表示されます。

コントローラーの電源が切れることなく、設定した時間帯だけ床暖房が稼動します。

稼動している時間帯の場合は、時刻表示の左に黄地で「入」が、稼動しない時間帯では「切」が表示されます。左図は現在時刻が８時４０分で稼動している時間帯になっているため、「入」が表示されています。

稼動していない時間帯で「切」が表示されていても、現在時刻の下にある赤地の「運転」は表示されます。

予約タイマー運転中でもレベルの変更、同時暖房と独立暖房の切替は自由に行えます。設定しているレベルや暖房方法のままで予約運転を行います。

予約タイマー運転中に、簡易タイマー（電源が切れる残り時間を設定する機能（１２ページ））を設定すると、簡易タイマーが優先されます。簡易タイマーで電源が切れた後で電源を入れると、予約タイマー設定は保持されています。

（2）予約タイマー運転を設定した時間帯の確認

予約タイマーで設定した時間帯はコントローラーの画面の下に数字で表示されておりますが、分単位まで確認するには下記の方法で可能です。

① 予約タイマー運転時に「設定モード」ボタンを３回押します。
② 現在時刻の下に赤地の「確認」が表示されます。
③ 「セット」ボタンを押す毎に、設定された稼働開始時間と稼働終了時間が表示されます。複数の時間帯で設定されている場合は、「セット」ボタンを押していく事で確認が可能です。
④ 「セット」ボタンを押していくと最後に時刻表示が「ーー：ーー」が３度点滅して確認状態が終了し、予約タイマー運転に戻ります。

「設定モード」ボタンを３回押して、「確認」を表示してから「セット」ボタンを押すと、設定された時間帯が確認出来ます。

稼働開始時刻の確認では時刻表示の左に黄地で「入」が点滅します。稼働終了時刻の確認では「切」が点滅します。

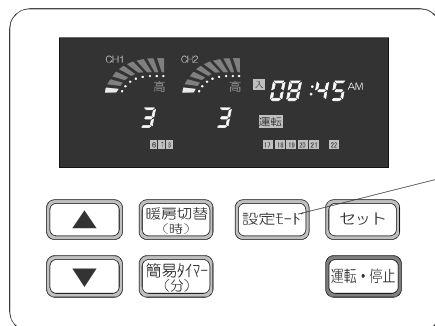
左図は、２つ設定された時間帯のうち、午前６時３０分から９時１５分の時間帯での終了時刻を確認している際の表示です。

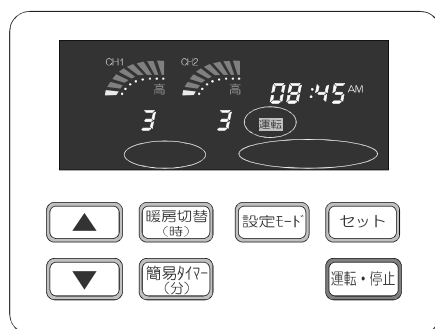
（3）予約タイマー運転の解除

予約タイマー運転の解除は、①一時解除と②完全解除の二つが有ります。

・ 予約タイマーで設定されていない時間帯で床暖房を使用したい場合や、予約タイマー設定を超えて床暖房を使用したい場合などは、一時的に予約タイマーの設定を無効にすることが出来ます**（一時解除）**。一時解除をすることで、電源の入り・切りをしなければ、タイマーとは無関係に床暖房を稼動・使用することが可能となります。

・ 新たな予約タイマー運転の設定をしたり、予約タイマー運転そのものをやめる場合には、設定内容を完全に消去しなければなりません**（完全解除）**。

① 一時解除

左図の様な予約タイマー運転中に「設定モード」ボタンを１回押します。

現在時刻の下の表示が赤地で「運転」から「解除」に変わります。この状態で「セット」ボタンを押すと予約タイマー運転の設定が解除されます。

予約タイマー運転時に表示される画面下の時間帯の数字表示が無くなります。

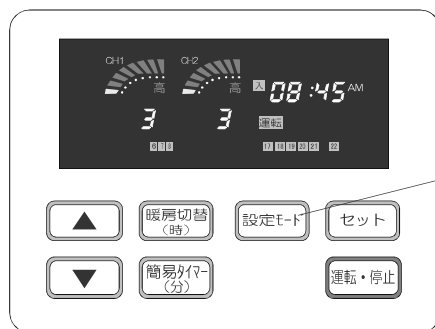
また、３秒程度経過すると、「解除」表示が「運転」表示に変わります。

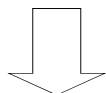
この状態は一時的に通常運転に変更しているだけで、電源の入り・切りを行うと予約タイマー運転に戻ります。

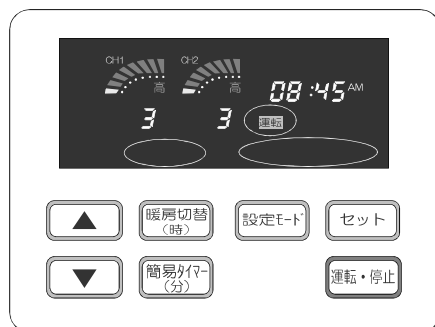
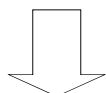
※ 予約タイマー運転の設定は一時解除では完全に削除されません。

一時解除だけでは予約タイマー運転の設定は保持されたままとなり、電源を切って再度電源を入れると予約タイマー運転が再開されます。

予約タイマー運転の設定変更・解除は完全解除をしなければ出来ません。

② 完全解除

左図の様な予約タイマー運転中に「設定モード」ボタンを１回押します。

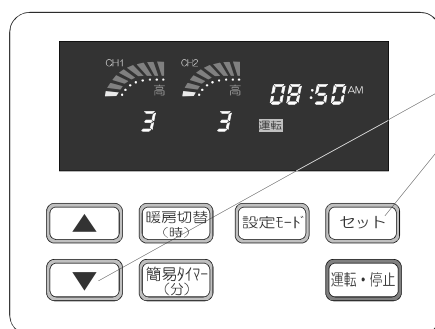
ピーッ

現在時刻の下の表示が赤地で「運転」から「解除」に変わります。

「セット」ボタンを**『３秒間長押し』**すると、「ピーッ」という音が鳴って、予約タイマー運転の設定が完全に解除されます。

予約タイマー運転時に表示される画面下の時間帯の数字表示が無くなります。

また、３秒程度経過すると、「解除」表示が「運転」表示に変わります。

一時解除とは異なり、電源の入り・切りをしても、予約タイマー運転の再開はありません。

４．チャイルドロック機能

子供のいたずらや誤作動を防ぐための機能です。

「レベル設定（下げる）」ボタンと「セット」ボタンを同時に押すと（▼＆セット）、「ピーッ」という音が鳴って全てのボタンが操作できなくなります。

もう一度、「レベル設定（下げる）」ボタンと「セット」ボタンを同時に押すと（▼＆セット）、「ピーッ、ピーッ」という音が鳴ってロックが解除されます。

故障かな？と思ったら

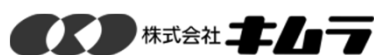
状態	想定される原因	処置方法
ボタン操作が利かない	停電	停電が復旧されるまでお待ち下さい
	ブレーカーがＯＦＦ	ブレーカーをＯＮにしましょう
	チャイルドロック	チャイルドロックを解除しましょう（１７ページ）
	上記以外	施工業者にお問い合わせ下さい。
知らないうちに止まった	タイマー設定	簡易タイマー設定がされていた可能性があります。再度電源を入れて同じ状態にならなければ問題有りません。
	連続運転	８時間連続運転されると止まります。電源を入れ直して下さい。
	上記以外	再度電源を入れて同じ状態になる場合は、施工業者にお問い合わせ下さい。
暖まりすぎる	レベル調整	レベルが高くなっていませんか。通常は４程度までの使用で充分温まります。それ以上のレベルの場合は下げてお使いください。
	その他	レベル１でも暖まりすぎると感じる場合は施工業者にお問い合わせください。
暖まらない	タイマー設定	予約タイマー設定で稼動するように設定されていない時間帯は床暖房が稼動してません。この場合は時刻表示の左に「切」の表示があります。予約タイマーの設定を変更するか、一時解除をして下さい（予約タイマーの設定は（１３ページ～１７ページ）。
	室内環境・季節	窓の開けっ放し、旅行など長期間未使用のあとの帰宅直後、厳寒期、など暖まるまで時間がかかる場合もあります。
	その他	電源を入れてから２０～３０分以上経過してもまったく暖まらない場合は施工業者へお問い合わせください。
Ｅｒと表示されて動かない		施工業者にお問い合わせ下さい。

保証に関して

この取扱説明書とは別に保証書が発行されます。
保証書は施工業者を通してご使用になられる方にお渡しいたします。
保証書が発行されていない場合は施工業者にお問い合わせ下さい。

仕様

区分	項目		仕様	
品名			ＵＴＨ－ＪＰ（Ｖ１）	ＵＴＨ－ＪＰ（Ｖ２）
定格	定格入力電圧		８５～２６５Ｖ　ＡＣ	
	周波数		５０/６０Ｈｚ	
	駆動方式		電子式	
	消費電力		約２．７５Ｗ	
	負荷	回路数	１回路	２回路
		最大容量	１２Ａ	１２Ａ×２回路
		出力電圧	８５～２６５Ｖ　ＡＣ（入力電圧と同一）	
表示画面	ディスプレー		ＶＦＤ（Vacuum Flourescent Display）	
精密度	時間精密度		週間最大偏差±１分（０℃～３０℃）	
	温度精密度		±１℃：３０秒当り１℃変化条件（delay option 20sec）	
	接点方式		Relay　（オムロン）	
	接点定格容量		16A, 250V AC（抵抗性負荷)1回路当り	
	期待寿命		10万回以上（リレー） 250VAC, 16A（抵抗性負荷時）1回路当り	
機能	安全装置	過熱防止センサー（コントローラー内部）	コントローラー内部の温度上昇を点検して内部温度が80℃になると電源が遮断されてブザーが鳴る。 *電源をoff/on手動復帰	
		ヒューズ用抵抗	10ohm（コントローラー内部の回路保護用）	
		絶縁紙	nomex aramid paper 7-mils type 410	
	タイマー	予約回数	最大5回貯蔵/1日（1回=ON/OFFを1周期にする）	
		時間設定単位	１分	
	簡易タイマー		30分単位で8時間まで設定可能。（ディスカウント）	
その他	外部ケース		ABS VH810 UL94 V-0（難燃性）	
	重さ		300g	
	寸法		115(W) × 115(H) × 48(D)	
	使用条件	大気温・湿度	0℃ ～ 40℃、85%以下	

2012_12_V02

株式会社キムラ
本社
〒０６０-８５７６　札幌市東区北６条東２丁目３－１
TEL ０１１-７２１-４３１１　FAX ０１１-７４２-４７１４
東京営業所
〒１７０-００１３　東京都豊島区東池袋３－９－９
TEL ０３-５９５３-０５５２　FAX ０３-５９５３-０５７８
営業所
関東、大阪、松本、仙台、郡山、函館、旭川、帯広、釧路